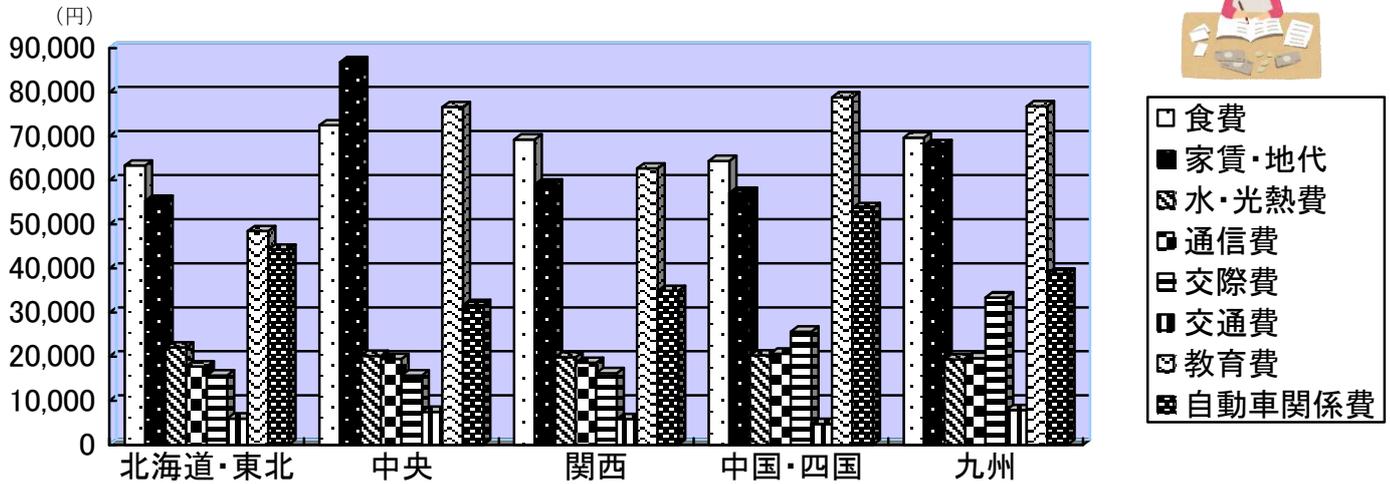


地域別に消費支出の違いを見てみました！

～2014年 日本生協連 全国生計費調査より～

2014年地域別 費目別 消費支出の比較（給与所得世帯）



- * 「食費」はどの地域でも 60,000～70,000 円台あり、全体に占める割合は多くなっています。
- * “中央”は「家賃・地代」が他の費目より突出して、多くなっています。
- * 「教育費」は“中央”、“中国・四国”、“九州”が特に多くなっています。
- * 「自動車関係費」は 30,000 円台の地域と比べると、“北海道・東北”が約 44,000 円、“中国・四国”が約 53,000 円で、多くなっています。
- * “九州”は「交際費」が約 33,000 円で多く、1番低い“北海道・東北”より約 18,000 円も多くなっています。

九州福岡の“エフコープ”さんと“ユーコープ”を比べてみました！



“エフコープ”

と

“ユーコープ”

の2014年消費支出ベスト6

“エフコープ”	順位	“ユーコープ”	順位
収入計 (570,916 円)		収入計 (657,887 円)	
社会保険料 (67,214 円) 11.8%	1位	社会保険料 (75,014 円) 11.4%	
家賃・地代 (64,836 円) 11.6%	2位	<u>食費 (70,688 円) 10.7%</u>	2位
<u>食費 (60,398 円) 10.6%</u>	3位	家賃・地代 (63,715 円) 9.7%	
税金 (48,188 円) 8.4%	4位	<u>教育費 (61,561 円) 9.4%</u>	3位
<u>自動車関係費 (42,417 円) 7.4%</u>	5位	税金 (61,159 円) 9.4%	
職業・主婦費 (37,990 円) 6.7%	6位	職業・主婦費 (38,795 円) 5.9%	
支出計 (551,797 円)		支出計 (592,821 円)	
収支 (19,119 円)		収支 (65,066 円)	

※全世代の総合の数値で、比較をしました。

※数字の%は収入に対する割合

- * 「食費」では、収入に占める比率は同じですが、“ユーコープ”は2位で、“エフコープ”が3位と、約 10,000 円も多くなっています。
- * 「教育費」では、“ユーコープ”では4位と全体に占める割合が多く、“エフコープ”はランク外となっています。
- * 逆に「自動車関係費」では、“エフコープ”が5位に入っていて、負担になっているようです。
- * 6位には「職業・主婦費」が両方とも入っていて、金額も同じくらいですが、収入に占める割合が 1.0% 違ってきます。